

山本元創の支援者逮捕

福岡 衆院選で買収約束容疑

10月投票の衆院選で、男性2人に選挙運動の見返りに報酬を支払う約束をしたとして、福岡県警は29日、公選法違反(買収約束)容疑で、警備会社の代表取締役宮川淳士郎(58)、同取締役今坂公博(38)両容疑者(いずれも北九州市小倉北区)を逮捕しました。捜査関係者によると、

興奮によると、両容疑者は男性2人を含む十数人に電話を依頼していたといい、組織的な関与の有無について捜査を進めます。

山本氏は経済産業副大臣や地方創生担当相を歴任。福岡10区から自民党公認で立候補しましたが、約3500票差で敗れました。落選の維新候補滋賀で買収容疑書類送検

衆院選で運動員に報酬を支払ったとして、滋賀県警は30日までに、公選法違反(買収)容疑で、滋賀3区から立候補し落選した日本維新の会の直山仁氏(49)を書類送検しました。送検は29日付。認否は明らかになっていません。

報酬を受け取った大學生ら11人も同法違反(被買収)容疑で書類送検しました。送検容疑は選挙期間中、街頭で直山氏への投票を呼び掛ける報酬として、運動員だった大阪府内の大學生らに計約6万円を渡した疑

い。県警によると、運動員には1人当たり数千円の現金が支払われていたといいます。直山氏は取材に対し「捜査中なのでコメントは控える。事実関係にも不明な点があり、確認している」と述べました。

2人は落選した自民党の山本幸三元地方創生担当相の支援者といえます。県警は認否を明らかにしていません。逮捕容疑は、10月31日に投票された衆院選で、支援する候補への投票を呼び掛ける電話をかけるよう男性2人に依頼し、時給1000円の報酬を約束した疑い。

10月に投票された